

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8239
担当部課名	経済部	農政課	農業振興	班
事務事業名	営農対策事業(生活改善グループ連絡会補助金)		事業コード	31510

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第5節	都市農業の振興	6年度
施策名	第1施策	安定した農業経営の確立	

2 実施根拠及び関連法令等

食料・農業・農村基本法(26条) 「神奈川県農村漁村における男女のパートナーシップに関する指標」

3 事業概要

(1) 事業の目的 男女共同参画における女性農業者の農業経営の役割を適正に評価するとともに、女性自らの意思で農業経営及び関連する活動をするための環境整備を推進するために女性農業者グループに支援する。		(2) 対象(誰、何) 市内女性農業者	
		対象数	7グループ64名
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
総会	1回	なし	
役員会	4回		
研修会、学習会	3回		
イベント参加	2回		
農協だよりの料理記事提供	12回		
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度
		なし	

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	140	140	140	126
	人員・時間数	80H	80H	90H	100H
	人件費	335	335	378	418
	その他経費	0	0	0	0
	合計	475	475	518	544
特定財源	0	0	0	0	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	
$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	事業に対する計画目的はほぼ評価できるが、女性農業者に対する知名度や会員増加に一部検討が必要である。	

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 農業における男女共同参画を考えると、農業者の約6割近くを占める女性農業者への、社会参加及び学習の機会等への支援は必要である。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 : 活動に対する運営補助と販売推進に対する補助とも7グループの連絡調整や研修に支援しており、情報交換など効率性は高い。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由 : 団体の事務局は県の県央地域農業改良普及センターが受け持ち、技術面、指導面で支援している。県の財政縮小の中での財政的役割は望めない。また、事業費の7割は会員の負担である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 : グループ会員の満足度とともに、農業まつり等にも参加することで市民との交流もしている。会員の共通認識でもある「地産地消」の考えは一般市民へも還元されていると考える。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由 : 男女共同参画の基本でもある、「農業・農村パートナーシップ推進事業」における経営・技術面に女性農業者の役割は高い位置づけである。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明 : 会員の加入推進や、学習機会の増を図る必要がある。
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明 : 女性農業者への支援補助を、これ以上削減することは困難であり、むしろより一層必要である。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	女性農業者への補助
			厚木市 グリーンクラブ(女性グループ)へ 200,000円 海老名市 女性農業者連絡会 135,000円 座間市 地場食品加工グループ(女性に限らず)事業費の30%
今後の進め方			説明 女性農業者の社会進出や農業振興への支援補助については、農業における経営環境や生活環境に大きな影響を与えている。男女共同参画時代の農業分野の位置づけは、日本の農業経営や農業振興の計画に大きく占められており、その中で女性の役割は重要である。これからの女性農業者への学習や生活改善への意識向上は農業の発展に関わる分野である。したがって、技術面での専門家や、ハードに対する支援も望みたい。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--